Ⅰ　山梨学院大学の教職課程の理念・目的・目標と育成を目指す教師像　Ver2

【理念】

山梨学院大学の基本理念及び3つの方針（ポリシー）を踏まえ、教職課程では、「広い国際的視野と教育実践に必要な知識及び技能を備え、創造力と行動力を発揮しながら学校教育に携われる教員を養成する」ことを理念とする。

【目的】

法学、経営学、栄養学、スポーツ科学の理論とその応用を基盤として、教員としての広い教養と深い専門の知識をもつ人材を養成することを目的とする。

【目標と育成を目指す教師像】

① 教育に対する使命感や責任感を持ち、常に子供から学び、共に成長しようとする姿勢を持つことができる。
⇒「熱意をもって子供と共に成長する先生」
② 教職員、保護者・地域の関係者と連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる。
⇒「協働的に課題解決が図れる先生」
③ 子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い、規律ある学級経営を行おうとすることができる。
⇒「子供の良さや可能性を伸ばせる先生」
④ 教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け、授業を行うことができる。
⇒「授業実践力のある先生」

Ⅱ　各学部の教職課程の理念・目的・目標と育成を目指す教師像

1　法学部（中学校教諭一種：社会、高等学校教諭一種：公民）

〇教職課程の理念・目的・目標

【理念】

法学部法学科の教育目的、3 つの方針（ポリシー）を踏まえ、「法学の理論とその応用を基盤とした教育実践に必要な知識及び技能を備え、創造力と行動力を発揮しながら学校教育に携われる教員を養成する」ことを理念とする。

【目的】

法学部法学科の専門教育を基盤とした教職課程を設置し、法学・政治行政学に関する専門的学力と、リーガルマインド及び公共性と社会性を兼ね備えた中学校の社会、高等学校の公民担当の教員としてふさわしい人材を育成することを目的とする。

【目標と育成を目指す教師像】

① 正義と衡平の観念を基礎にしながら、教育に対する使命感や責任感を持ち、常に子供から学び、共に成長しようとする姿勢を持つことができる。
⇒「法学を基盤に熱意をもって子供と共に成長する先生」
② 他者理解を図り、物事を多面的にとらえながら、教職員、保護者・地域の関係者と連携・協働し、職務を遂行しようとすることができる。
⇒「思慮深く協働的に課題解決が図れる先生」
③ 子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い、公正・公平で規律ある学級経営を行おうとすることができる。
⇒「公正・公平な態度で子供の良さや可能性を伸ばせる先生」
④ 法学の基本的素養を基盤としながら、教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け、授業を行うことができる。
⇒「社会又は公民の授業実践力のある先生」

2 経営学部（高等学校教諭一種：商業）

○教職課程の理念・目的・目標と育成を目指す教師像

【理念】

経営学部経営学科の教育目的、3つの方針（ポリシー）を踏まえ、「経営学の理論とその応用を基盤とした教育実践に必要な知識及び技能を備え、創造力と行動力を発揮しながら学校教育に携われる教員を養成する」ことを理念とする。

【目的】

経営学部経営学科の専門教育を基盤とした教職課程を設置し、経営学・マーケティング・会計学・経済学に関する専門的学力と、主体的実践能力、社会性・倫理性を兼ね備えた高等学校の商業担当の教員としてふさわしい人材を育成することを目的とする。

【目標と育成を目指す教師像】

①経営学と社会の諸問題を複合的な視点から考察する力を基盤に教育に対する使命感や責任感を持ち、常に子供から学び、共に成長しようとする姿勢を持つことができる。
⇒「経営学と社会の諸問題を複合的な視点から考察する力を基盤に熱意をもって子供と共に成長する先生」
②主体的実践能力を兼ね備え、教職員、保護者・地域の関係者と連協・協働しながら職務を遂行することができる。
⇒「主体的実践力があり、協働的に課題解決が図れる先生」
③子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い、マネジメント・マインドを基に規律ある学級経営を行うことができる。
⇒「マネジメント・マインドを基に子供の良さや可能性を伸ばせる先生」
④経営学・マーケティング・会計学・経済学の基本的素養と社会事象を複合的な視点から考察する力を基盤とし、教科等の知識や技能、授業を行う上での基本的な表現力を身に付け、授業を行うことができる。
⇒「社会科および商業科の授業実践力のある先生」

3　健康栄養学部（栄養教諭一種）

○教職課程の理念・目的・目標と育成を目指す教師像

【理念】

健康栄養学部管理栄養学科の教育目的、3つの方針（ポリシー）を踏まえ、「栄養学の理論とその応用を基盤とした教育実践に必要な知識及び技能を備え、創造力と行動力を発揮しながら学校教育に携われる教員を養成する」ことを理念とする。

【目的】

健康栄養学部管理栄養学科の専門教育を基盤とした教職課程を設置し、保健・医療・教育・福祉・介護の分野において健康保持増進・疾病の予防と改善を目指す栄養マネジメントに関する専門的学力と、主地域社会の食生活と健康の向上に貢献できる実践的能力を兼ね備えた小学校・中学校の食育担当の教員としてふさわしい人材を育成することを目的とする。

【目標と育成を目指す教師像】

① 教育に対する使命感や責任感を持ち、常に子供から学び、共に成長しようとする姿勢を持つことができる。
⇒「栄養学を基盤に熱意をもって子供と共に成長する先生」
② 教職員、保護者・地域の関係者と連協・協働しながら職務を遂行しようとすることができる。
⇒「PDCA サイクルに基づいた食育の推進を協働的に取り組める先生」
③ 子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い、各教科等の食に関する指導と意図的に関連させた給食計画を実施しようとすることができる。
⇒「栄養マネジメントを基に子供の良さや可能性を伸ばせる先生」
④ 教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け、授業や給食の時間の指導を行うことができる。
⇒「食育の実践的指導力のある先生」

4　スポーツ科学部スポーツ学科（中学校一種：保健体育、高等学校一種：保健体育）

○教職課程の理念・目的・目標と育成を目指す教師像

【理念】

スポーツ科学部スポーツ科学科の教育目的、3つのポリシーを踏まえ、「スポーツ科学の理論とその応用を基盤とした教育実践に必要な知識及び技能を備え、創造力と行動力を発揮しながら学校教育に携われる教員を養成する」ことを理念とする。

【目的】

スポーツ科学部スポーツ科学科の専門教育を基盤とした教職課程を設置し、トップスポーツと地域スポーツとの好循環システムを推進することに関する専門的学力と、国内外のスポーツ振興に貢献できる実践的能力を兼ね備えた中学校・高等学校の保健体育の教員としてふさわしい人材を育成することを目的とする。

【目標と育成を目指す教師像】

① スポーツ科学の知と技の基礎として、教育に対する使命感や責任感を持ち、常に子供から学び、共に成長しようとする姿勢を持つことができる。
⇒「スポーツ科学を基盤に熱意をもって子供と共に成長する先生」

② スポーツで学んだ全人的にバランスのとれた態度で、教職員、保護者・地域の関係者と連協・協働しながら職務を遂行しようとすることができる。
⇒「調和のとれた態度をとり、思慮深く協働的に課題解決が図れる先生」

③ スポーツの多様な関わり方の実践を通して、子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い、規律ある学級経営を行おうとすることができる。
⇒「広い視野で子供の良さや可能性を伸ばせる先生」

④ スポーツに関わる幅広い知識と技能を基盤として、教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け、授業を行うことができる。
⇒「保健及び体育の授業実践力のある先生」

学修成果の可視化　Ver5

1　大学 DP と教職課程の目標

教職課程の目標 ＼ 大学DP	①教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる.	②教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる.	③子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，規律ある学級経営を行おうとすることができる.	④教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け，授業を行うことができる.
DP1：「実践的な知識と技能」を備え「創造力と行動力」を発揮して社会に貢献する基盤が身についている.			●	●
DP2：多様な背景を持つ人たちと，母語や母語以外の言語で，目的に応じた意思疎通ができる.		●	●	
DP3：自ら目標を設定し，達成するまでやり抜こうとする姿勢を持つ.	●		●	●
DP4：自己を理解し，他者との良好な関係性を構築しながら，自らの思考と行動を決定できる.	●	●	●	

2　各学部の教職課程の目標と教職科目との対応

2-1　法学部

法学部の教職課程の目標 ＼ 教職科目	①正義と衡平の観念を基礎にしながら，教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる.【DP3，DP4】	②他者理解を図り，物事を多面的にとらえながら，教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働し，職務を遂行しようとすることができる.【DP2，DP4】	③子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，公正・公平で規律ある学級経営を行おうとすることができる.【DP1，DP2，DP3，DP4】	④法学の基本的素養を基盤としながら，教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け，授業を行うことができる.【DP1，DP3】
【1～4年生】				
教職概論	●	●	●	
教科に関する専門的事項	●	●	●	●
各教科の指導法				●
【2年生】				
教育心理学（中・高）			●	●
生徒指導・教育相談	●	●	●	
特別活動論			●	●
特別支援教育概論		●	●	●
教育課程論		●		●
教育社会学（中・高）	●	●	●	
教育方法論（中・高）			●	●
進路指導論	●	●	●	
教育における ICT 活用				●
【3年生】				
学校と教育の歴史	●	●	●	
総合的な学習・探究の時間の指導法		●		●
介護等体験実習	●	●	●	
道徳教育指導論（中）			●	●
【4年生】				
教育実習研修	●	●	●	●
●教育実習Ⅰ・Ⅱ	●	●	●	●
教職実践演習（中・高）	●	●	●	●

2-2　経営学部

経営学部の教職課程の目標 / 教職科目	①経営学を基盤に教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる．【DP3，DP4】	②主体的実践能力を兼ね備え，教職員，保護者・地域の関係者と連協・協働しながら職務を遂行しようとすることができる．【DP2，DP4】	③子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，マネジメント・マインドを基に規律ある学級経営を行おうとすることができる．【DP1，DP2，DP3，DP4】	④経営学・マーケティング・会計学・経済学の基本的素養を基盤としながら，教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け，授業を行うことができる．【DP1，DP3】
【1～4年生】				
教職概論	●	●	●	
教科に関する専門的事項	●	●	●	●
各教科の指導法				●
【2年生】				
教育心理学（中・高）			●	●
生徒指導・教育相談	●	●	●	
特別活動論			●	●
特別支援教育概論		●	●	●
教育課程論		●		●
教育社会学（中・高）	●	●	●	
教育方法論（中・高）			●	●
進路指導論	●	●	●	
教育における ICT 活用				●
【3年生】				
学校と教育の歴史	●	●	●	
総合的な学習・探究の時間の指導法		●		●
道徳教育指導論（中）			●	●
【4年生】				
教育実習研修	●	●	●	●
●教育実習Ⅰ・Ⅱ	●	●	●	●
教職実践演習（中・高）	●	●	●	●

2-3　スポーツ科学部

スポーツ科学部の教職課程の目標 / 教職科目	①スポーツ科学の知と技の基礎として，教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる．【DP3，DP4】	②スポーツで学んだ全人的にバランスのとれた態度で，教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる．【DP2，DP4】	③スポーツの多様な関わり方の実践を通して，子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，規律ある学級経営を行おうとすることができる．【DP1，DP2，DP3，DP4】	④スポーツに関わる幅広い知識と技能を基盤として，教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け，授業を行うことができる．【DP1，DP3】
【1～4年生】				
教職概論	●	●	●	
教科に関する専門的事項	●	●	●	●
各教科の指導法				●
【2年生】				
教育課程論		●		●
特別活動論			●	●
生徒指導・教育相談	●	●	●	
教育社会学（中・高）	●	●	●	
教育心理学（中・高）			●	●
特別支援教育概論		●	●	●
教育方法論（中・高）			●	●
進路指導論	●	●	●	
教育における ICT 活用				●
【3年生】				
学校と教育の歴史	●	●	●	
総合的な学習・探究の時間の指導法		●		●
介護等体験実習	●	●	●	
道徳教育指導論（中）			●	●
【4年生】				
教育実習研修	●	●	●	●
●教育実習Ⅰ・Ⅱ	●	●	●	●
教職実践演習（中・高）	●	●	●	●

2-4　健康栄養学部

健康栄養学部の教職課程の目標 / 教職科目	①教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる.【DP3, DP4】	②教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる.【DP2, DP4】	③子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，各教科等の食に関する指導と意図的に関連させた給食計画を実施しようとすることができる.【DP1, DP2, DP3, DP4】	④教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け，授業や給食の時間の指導を行うことができる.【DP1, DP3】
【1年生】				
教職概論	●	●	●	
【2年生】				
教育心理学			●	●
教育社会学	●	●	●	
食教育論	●		●	
特別支援教育概論		●	●	●
教育課程論		●		●
道徳教育指導論				●
教育方法論			●	●
【3年生】				
食育指導法			●	●
学校と教育の歴史	●	●	●	
総合的な学習・探究の時間の指導法		●		●
特別活動論			●	●
生徒指導論	●		●	
教育相談	●	●	●	
栄養教育実習指導	●	●	●	●
【4年生】				
栄養教育実習	●	●	●	●
教職実践演習	●	●	●	●

３　各学年のルーブリック

3-1　法学部

<table>
<tr><th>法学部の教職課程の目標
学年</th><th colspan="2">①正義と衡平の観念を基礎にしながら，教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる．【DP3，DP4】</th><th colspan="2">②他者理解を図り，物事を多面的にとらえながら，教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働し，職務を遂行しようとすることができる．【DP2，DP4】</th><th colspan="2">③子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，公正・公平で規律ある学級経営を行おうとすることができる．【DP1，DP2，DP3，DP4】</th><th colspan="2">④法学の基本的素養を基盤としながら，教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け，授業を行うことができる．【DP1，DP3】</th></tr>
<tr><td>【4年】</td><td colspan="2">３．正義と衡平の観念を基礎にしながら，教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から積極的に学び，共に成長しようとする強い決意を持つことができる．
２．正義と衡平の観念を基礎にしながら，教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる．
１．正義と衡平の観念を基礎にしながら，教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学ぼうとすることができる．</td><td colspan="2">３．他者理解を図り，物事を多面的にとらえながら，教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働の意義を理解した上で，職務を遂行しようとすることができる．
２．他者理解を図り，物事を多面的にとらえながら，教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働し，職務を遂行しようとすることができる．
１．他者理解を図り，物事を多面的にとらえながら，教職員，保護者と連携・協働し，職務を遂行しようとすることができる．</td><td colspan="2">３．子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，公正・公平で規律ある学級経営を建設的に両立させようとする．
２．子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，公正・公平で規律ある学級経営を行おうとすることができる．
１．子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行いながら学級経営を行おうとすることができる．</td><td colspan="2">３．法学の基本的素養を基盤としながら，教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身につけ，クラスの実態に対応した授業を行うことができる．
２．法学の基本的素養を基盤としながら，教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身につけ，授業を行うことができる．
１．法学の基本的素養を基盤としながら，授業を行う上での基本的な表現力を身につけ，授業を行うことができる．</td></tr>
<tr><td></td><td>アセスメント方法</td><td>【科目】</td><td>アセスメント方法</td><td>【科目】</td><td>アセスメント方法</td><td>【科目】</td><td>アセスメント方法</td><td>【科目】</td></tr>
<tr><td></td><td>・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）</td><td>教育実習研修
教育実習Ⅰ・Ⅱ
教職実践演習</td><td>・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）</td><td>教育実習研修
教育実習Ⅰ・Ⅱ
教職実践演習</td><td>・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）</td><td>教育実習研修
教育実習Ⅰ・Ⅱ
教職実践演習</td><td>・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）</td><td>教育実習研修
教育実習Ⅰ・Ⅱ
教職実践演習</td></tr>
<tr><td>【3年】</td><td colspan="2">３．教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学ぼうとすることができる．
２．教育に対する使命感や責任感を持つことができる．
１．教育に対する期待感と責任感を持つことができる．</td><td colspan="2">３．他者理解を図り，物事を多面的にとらえながら，教職員，連携・協働し，職務を遂行しようとすることができる．
２．他者理解を図り，教職員に学びながら職務を遂行しようとすることができる．
１．教職員を手本としながら職務を遂行しようとすることができる．</td><td colspan="2">３．子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行いながら集団指導を行おうとすることができる．
２．子供の発達や心身の状況に応じて適切な個別指導を行おうとする．
１．子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行おうとする．</td><td colspan="2">３．教科等の知識や技能を身につけ，授業を行うことができる．
２．教科等の知識を身につけ，授業を行うことができる．
１．教科等の知識を身につけようとする．</td></tr>
<tr><td></td><td>アセスメント方法</td><td>【科目】</td><td>アセスメント方法</td><td>【科目】</td><td>アセスメント方法</td><td>【科目】</td><td>アセスメント方法</td><td>【科目】</td></tr>
<tr><td></td><td>・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）</td><td>学校と教育の歴史
介護等体験実習</td><td>・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）</td><td>学校と教育の歴史
総合的な学習・探究の時間の指導法
介護等体験実習</td><td>・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）</td><td>学校と教育の歴史
道徳教育指導論
介護等体験実習</td><td>・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）</td><td>道徳教育指導論
総合的な学習・探究の時間の指導法
各教科の指導法</td></tr>
<tr><td>【2年】</td><td colspan="2">３．教育に対する期待感と責任感を持つことができる．
２．教育に対し期待感を持つことができる．
１．教育に対する期待感が不十分である．</td><td colspan="2">３．教職員の姿をイメージしながら職務を遂行しようとすることができる．
２．教職員の姿を積極的にイメージしようとしている．
１．教職員の姿をイメージしようとしない．</td><td colspan="2">３．子供の発達や心身の状況に即応しようとする．
２．子供の発達や心身の状況の把握の意義を理解している．
１．子供の発達や心身の状況の把握の意義がわからない．</td><td colspan="2">３・教科等の学習指導案を項目に沿って書ける．
２．教科等の学習指導案を自分なりに書ける．
１．教科等の学習指導案を書けない．</td></tr>
<tr><td></td><td>アセスメント方法</td><td>【科目】</td><td>アセスメント方法</td><td>【科目】</td><td>アセスメント方法</td><td>【科目】</td><td>アセスメント方法</td><td>【科目】</td></tr>
<tr><td></td><td>・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）</td><td>教職概論
教育社会学
生徒指導・教育相談
進路指導論</td><td>・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）</td><td>教職概論
教育社会学
特別支援教育概論
教育課程論
生徒指導・教育相談
進路指導論</td><td>・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）</td><td>教育心理学
特別支援教育概論
特別活動論
教育方法論
生徒指導・教育相談
教職概論
教育社会学
進路指導論</td><td>・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）</td><td>教育心理学
特別支援教育概論
教育課程論
特別活動論
教育方法論
ICT 教育総論</td></tr>
</table>

3-2　経営学部

経営学部の教職課程の目標 / 学年	①経営学を基盤に教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる．【DP3，DP4】		②主体的実践能力を兼ね備え，教職員，保護者・地域の関係者と連協・協働しながら職務を遂行しようとすることができる．【DP2，DP4】		③子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，マネジメント・マインドを基に規律ある学級経営を行おうとすることができる．【DP1，DP2，DP3，DP4】		④経営学・マーケティング・会計学・経済学の基本的素養を基盤としながら，教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け，授業を行うことができる．【DP1，DP3】	
【4年】	3．経営学を基盤に教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から積極的に学び，共に成長しようとする強い決意を持つことができる． 2．経営学を基盤に教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる． 1．経営学を基盤に教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学ぼうとすることができる．		3．主体的実践能力を兼ね備え，教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働の意義を理解した上で，職務を遂行しようとすることができる． 2．主体的実践能力を兼ね備え，教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる． 1．主体的実践能力を兼ね備え，教職員，保護者と連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる．		3．子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，マネジメント・マインドを基に規律ある学級経営を建設的に両立させようとする． 2．子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，マネジメント・マインドを基に規律ある学級経営を行おうとすることができる． 1．子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行いながら学級経営を行おうとすることができる．		3．経営学・マーケティング・会計学・経済学の基本的素養を基盤としながら，教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身につけ，クラスの実態に対応した授業を行うことができる． 2．経営学・マーケティング・会計学・経済学の基本的素養を基盤としながら，教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身につけ，授業を行うことができる． 1．経営学・マーケティング・会計学・経済学の基本的素養を基盤としながら，授業を行う上での基本的な表現力を身につけ，授業を行うことができる．	
	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】
	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育実習研修 教育実習Ⅰ・Ⅱ 教職実践演習	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育実習研修 教育実習Ⅰ・Ⅱ 教職実践演習	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育実習研修 教育実習Ⅰ・Ⅱ 教職実践演習	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育実習研修 教育実習Ⅰ・Ⅱ 教職実践演習
【3年】	3．教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学ぼうとすることができる． 2．教育に対する使命感や責任感を持つことができる． 1．教育に対する期待感と責任感を持つことができる．		3．主体的実践能力を兼ね備え，教職員と連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる． 2．実践能力を兼ね備え，教職員に学びながら職務を遂行しようとすることができる． 1．教職員を手本としながら職務を遂行しようとすることができる．		3．子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行いながら集団指導を行おうとすることができる． 2．子供の発達や心身の状況に応じて適切な個別指導を行おうとする． 1．子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行おうとする．		3．教科等の知識や技能を身につけ，授業を行うことができる． 2．教科等の知識を身につけ，授業を行うことができる． 1．教科等の知識を身につけようとする．	
	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】
	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	学校と教育の歴史 介護等体験実習	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	学校と教育の歴史 総合的な学習・探究の時間の指導法 介護等体験実習	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	学校と教育の歴史 道徳教育指導論	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	道徳教育指導論 総合的な学習・探究の時間の指導法 各教科の指導法
【2年】	3．教育に対する期待感と責任感を持つことができる． 2．教育に対し期待感を持つことができる． 1．教育に対する期待感が不十分である．		3．教職員の姿をイメージしながら職務を遂行しようとすることができる． 2．教職員の姿を積極的にイメージしようとしている． 1．教職員の姿をイメージしようとしない．		3．子供の発達や心身の状況に即応しようとする． 2．子供の発達や心身の状況の把握の意義を理解している． 1．子供の発達や心身の状況の把握の意義がわからない．		3・教科等の学習指導案を項目に沿って書ける． 2．教科等の学習指導案を自分なりに書ける． 1．教科等の学習指導案を書けない．	
	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】
	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教職概論 教育社会学 生徒指導・教育相談 進路指導論	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教職概論 教育社会学 特別支援教育概論 教育課程論 生徒指導・教育相談 進路指導論	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育心理学 特別支援教育概論 特別活動論 教育方法論 生徒指導・教育相談 教職概論 教育社会学 進路指導論	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育心理学 特別支援教育概論 教育課程論 特別活動論 教育方法論 ICT 教育総論

3-3　スポーツ科学部

スポーツ科学部の教職課程の目標 / 学年	①スポーツ科学の知と技の基礎として，教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる．【DP3，DP4】		②スポーツで学んだ全人的にバランスのとれた態度で，教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる．【DP2，DP4】		③スポーツの多様な関わり方の実践を通して，子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，規律ある学級経営を行おうとすることができる．【DP1，DP2，DP3，DP4】		④スポーツに関わる幅広い知識と技能を基盤として，教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け，授業を行うことができる．【DP1，DP3】	
【4年】	３．スポーツ科学の知と技の基礎として，教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から積極的に学び，共に成長しようとする強い決意を持つことができる． ２．スポーツ科学の知と技の基礎として，教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる． １．スポーツ科学の知と技の基礎として，教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学ぼうとすることができる．		３．スポーツで学んだ全人的にバランスのとれた態度で，教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働の意義を理解した上で，職務を遂行しようとすることができる． ２．スポーツで学んだ全人的にバランスのとれた態度で，教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる． １．スポーツで学んだ全人的にバランスのとれた態度で，教職員，保護者と連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる．		３．スポーツの多様な関わり方の実践を通して，子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，規律ある学級経営を建設的に両立させようとする． ２．スポーツの多様な関わり方の実践を通して，子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，規律ある学級経営を行おうとすることができる． １．スポーツの多様な関わり方の実践を通して，子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行いながら学級経営を行おうとすることができる．		３．スポーツに関わる幅広い知識と技能を基盤として，教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身につけ，クラスの実態に対応した授業を行うことができる． ２．スポーツに関わる幅広い知識と技能を基盤として，教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身につけ，授業を行うことができる． １．スポーツに関わる幅広い知識と技能を基盤として，授業を行う上での基本的な表現力を身につけ，授業を行うことができる．	
	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】
	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育実習研修 教育実習Ⅰ・Ⅱ 教職実践演習	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育実習研修 教育実習Ⅰ・Ⅱ 教職実践演習	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育実習研修 教育実習Ⅰ・Ⅱ 教職実践演習	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育実習研修 教育実習Ⅰ・Ⅱ 教職実践演習
【3年】	３．教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学ぼうとすることができる． ２．教育に対する使命感や責任感を持つことができる． １．教育に対する期待感と責任感を持つことができる．		３．教職員，連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる． ２．教職員に学びながら職務を遂行しようとすることができる． １．教職員を手本としながら職務を遂行しようとすることができる．		３．子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行いながら集団指導を行おうとすることができる． ２．子供の発達や心身の状況に応じて適切な個別指導を行おうとする． １．子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行おうとする．		３．教科等の知識や技能を身につけ，授業を行うことができる． ２．教科等の知識を身につけ，授業を行うことができる． １．教科等の知識を身につけようとする．	
	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】
	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	・学校と教育の歴史 ・介護等体験実習	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	学校と教育の歴史 総合的な学習・探究の時間の指導法 介護等体験実習	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	学校と教育の歴史 道徳教育指導論 介護等体験実習	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	道徳教育指導論 総合的な学習・探究の時間の指導法 各教科の指導法
【2年】	３．教育に対する期待感と責任感を持つことができる． ２．教育に対し期待感を持つことができる． １．教育に対する期待感が不十分である．		３．教職員の姿をイメージしながら職務を遂行しようとすることができる． ２．教職員の姿を積極的にイメージしようとしている． １．教職員の姿をイメージしようとしない．		３．子供の発達や心身の状況に即応しようとする． ２．子供の発達や心身の状況の把握の意義を理解している． １．子供の発達や心身の状況の把握の意義がわからない．		３・教科等の学習指導案を項目に沿って書ける． ２．教科等の学習指導案を自分なりに書ける． １．教科等の学習指導案を書けない．	
	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】
	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教職概論 教育社会学 生徒指導・教育相談 進路指導論	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教職概論 教育社会学 特別支援教育概論 教育課程論 生徒指導・教育相談 進路指導論	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育心理学 特別支援教育概論 特別活動論 教育方法論 生徒指導・教育相談 教職概論 教育社会学 進路指導論	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育心理学 特別支援教育概論 教育課程論 特別活動論 教育方法論 ICT 教育総論

3-4　健康栄養学部

健康栄養学部の教職課程の目標 ／ 学年	①教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる．【DP3，DP4】		②教職員，保護者・地域の関係者とれ連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる．【DP2，DP4】		③子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導を行い，各教科等の食に関する指導と意図的に関連させた給食計画を実施しようとすることができる．【DP1，DP2，DP3，DP4】		④教科等の知識や技能や授業を行う上での基本的な表現力を身に付け，授業や給食の時間の指導を行うことができる．【DP1，DP3】	
【4年】	3．教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から積極的に学び，共に成長しようとする強い決意を持つことができる． 2．教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学び，共に成長しようとする姿勢を持つことができる． 1．教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学ぼうとすることができる．		3．教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働の意義を理解した上で，職務を遂行しようとすることができる． 2．教職員，保護者・地域の関係者と連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる． 1．教職員，保護者と連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる．		3．教育実習校の子供の発達や心身の状況に応じた適切な指導を行う上で，給食を生きた教材として指導に活用することができる． 2．教育実習校の子供の発達や心身の状況に応じて適切な指導内容を考え，給食と関連させることができる． 1．教育実習校の子供の発達や心身の状況を的確に把握することができる．		3．教科等の知識や技能および授業を行う上での基本的な表現力を身につけ，児童生徒の実態に応じた食に関する指導を行い，実践へとつなげて動変容を促すことができる． 2．教科等の知識や技能および授業を行う上での基本的な表現力を身につけ，児童生徒の実態に応じた食に関する指導を行うことができる． 1．授業を行う上での基本的な表現力を身につけ，食に関する指導を行うことができる．	
	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】
	・栄養教育実習 （教育実習録の内容で評価） ・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	栄養教育実習 教職実践演習	・栄養教育実習 （教育実習録の内容で評価） ・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	栄養教育実習 教職実践演習	・教職実践演習 （課題「研究授業の反省レポート」で評価） ・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	栄養教育実習 教職実践演習	・教職実践演習 （課題「食生活の実態に基づく授業実践」の食生活調査票・学習指導案・授業実践で評価） ・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	栄養教育実習 教職実践演習
【3年】	3．教育に対する使命感や責任感を持ち，常に子供から学ぼうとすることができる． 2．教育に対する使命感や責任感を持つことができる． 1．教育に対する期待感と責任感を持つことができる．		3．教職員，連携・協働しながら職務を遂行しようとすることができる． 2．教職員に学びながら職務を遂行しようとすることができる． 1．教職員を手本としながら職務を遂行しようとすることができる．		3．子供の発達や心身の状況に応じた給食計画と食に関する指導とを意図的に関連させ，給食を生きた教材として指導に活用することができる． 2．子供の発達や心身の状況に応じた給食計画を立て，それを食に関する指導と意図的に関連させようとすることができる． 1．子供の発達や心身の状況に応じた給食計画を立てる意義を理解している．		3．教科等の知識や技能および食育の視点を身につけ，行動変容を促す食に関する指導を行うことができる． 2．教科等の知識や技能および食育の視点を身につけ，食に関する指導を行うことができる． 1．教科等の知識および食育の視点を身につけようとする．	
	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】
	・栄養教育実習導 （課題「教育実習へ臨む心構えをまとめたレポート」で評価） ・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	教育社会学 生徒指導論 教育相談 栄養教育実習指	・栄養教育実習導 （課題「教育実習の目標」で評価） ・アンケート（教職課程・アンケート，授業アンケート）	教育社会学 総合的な学習・探究の時間の指導法 教育相談 栄養教育実習指導	・栄養教育実習導 （課題「給食の5分間指導」の指導案・指導実践で評価） ・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	食育指導法 教育心理学 特別活動論 生徒指導論 教育相談 栄養教育実習指導 教職概論	・栄養教育実習導 （課題「特別活動における食に関する指導」の学習指導案・授業実践・反省レポートで評価） ・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	食育指導法 教育心理学 総合的な学習・探究の時間の指導法 特別活動論 栄養教育実習指導
【2年】	3．教育に対する期待感と責任感を持つことができる． 2．教育に対し期待感を持つことができる． 1．教育に対する期待感が不十分である．		3．教職員の姿をイメージしながら職務を遂行しようとすることができる． 2．教職員の姿を積極的にイメージしようとしている． 1．教職員の姿をイメージしようとしない．		3．子供の発達や心身の状況に即応しようとする． 2．子供の発達や心身の状況の把握の意義を理解している． 1．子供の発達や心身の状況の把握の意義がわからない．		3・教科等の学習指導案を項目に沿って書ける． 2．教科等の学習指導案を自分なりに書ける． 1．教科等の学習指導案を	
	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】	アセスメント方法	【科目】
	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	食教育論 学校と教育の歴史 教職概論	・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	学校と教育の歴史 教職概論 特別支援教育概論 教育課程論	・食教育論 （課題レポートの内容及び発表におけるパフォーマンスで評価） ・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	食教育論 特別支援教育概論 教育方法論 教育社会学	・教育方法論 （学習指導案の内容で評価） ・アンケート（教職課程アンケート，授業アンケート）	特別支援教育概論 教育課程論 道徳教育指導論 教育方法論